



# 命を守るパブリック・アート -シブヤ・アロープロジェクト を紹介します

関防災課災害対策推進係 (☎3463-4475 ☎5458-4923)

## シブヤ・アロープロジェクトとは?

渋谷区の一時的退避場所(青山学院大学、代々木公園一帯)の位置を外国人を含めた多くの来街者に認知してもらうために、発災時だけでなく日頃から人々の注目を集めるようなアート性あふれるデザインの「矢印サイン」を設置し、帰宅困難者を一時的退避場所へ誘導するものです。矢印は一時的退避場所である青山学院大学もしくは代々木公園一帯の方向を指しています。日夜外国人を含む多くの人々が訪れる街「渋谷」において、言葉の壁を超え、一目見て、理解できる記号として矢印を盛り込んだアートにしています。



## これまでに実施したアロープロジェクト

<p>01 清掃事務所壁面 ヒロ杉山</p>	<p>02 渋谷キャスト前 東恩納裕一</p>
<p>03 渋谷宇田川架道橋下 森本千絵</p>	<p>04 JR東日本高架下アロー しりあがり寿</p>
<p>04 JR東日本高架下アロー ミック・イタヤ</p>	<p>04 JR東日本高架下アロー 植田工</p>

※1~3ページの特集で参加アーティストのインタビューを掲載しています。

## アーティスト応援企画

新型コロナウイルス感染症の影響により、創作活動が制約されている渋谷を拠点とするアーティストへの応援企画で「矢印」をモチーフとした作品を7月に募集しました。選考を通過した作品は「シブヤ・アロープロジェクト」HPで今後掲載します。たくさんのご応募ありがとうございました。



**Instagram**  
アート制作中の様子を記録しています。  
アカウント:  
@shibuya\_arrow\_project

**シブヤ・アロープロジェクトHP**  
過去の作品などを紹介しています。

**アプリ**  
AR(仮想現実)を活用し、一時的退避場所などの方向を「矢印・サイン」で示すアプリです。

▲Google Play ▲App Store



SHIBUYA TOPICS /  
**しづやトピ**

このコーナーでは、季節の話題や区内の出来事をご紹介します。

**8月28日に日産自動車と電気自動車を活用した「災害連携協定」を締結しました**  
電気自動車(EV)の普及を通じて、地域課題解決や環境負荷の低減に取り組むとともに、地震災害などによる大規模停電が発生した際、区指定の避難所において、日産自動車販売株式会社より貸与される電気自動車「日産リーフ」を電力源として活用することで、避難所の円滑な運営を行い、区民の安全確保に努めていきます。過去の災害から得られた教訓を基に防災対策に取り組み、都市と環境保全が共存する持続可能なまちづくりを目指します。



### 区立小中学校における新型コロナウイルス感染症予防に取り組んでいます

区教育委員会では、区立小中学校における新型コロナウイルス感染症予防対策に取り組んでいます。消毒液など衛生用品の配備のほか、飛まつ防止のためのデスクパーテーションも設置しています。また、夏休みの間に体温測定用サーマルカメラを区立小中学校全校に設置し、学期再開となる8月31日より運用を開始しました。

